

サロンにもっと!

差が出る、価値が付く

「今学びたい」に答える

オンライン講座

施術力やサロン集客への伸び悩み、新しい技術や知識への好奇心……学びへのタイミングは突然訪れるもの。そして、今の自分に満足せず次のステップに進みたいと感じた「今」こそ成長するチャンスなのです。そんなときオンライン講座は、意欲が薄れてしまつ前にすぐ始められ最適！
本記事では、オンライン講座での習得を通じて成長し、自身やサロンの価値を伸ばした2名のセラピストに、その技術を身につけた理由や変化、現在の活躍までの物語を伺います。

取材・文◎藤田優里子



人と触れ合うプロフェッショナルであるセラピストにとって、スクールといえど身近に見て触れて学ぶことが主流でした。しかしそんなセラピスト業界にも少しずつ浸透してきたのが、オンラインを使う受講スタイルです。最新のスクール様式を選ぶ彼女たちは、どのように学びを深め、有意義に活用しているのでしょうか。

**アロマの香りに自由を感じ
走り続ける道を選択**

5年程前、初めてアロマの体験教室に参加した服部由香さん。その時嗅いだ



オンライン講座が心に響いたと言います。「心が解放されたような印象を受けました。自分を枠にはめ息苦しさを感じていた頃に東日本大震災や転勤などが重なり、このままでは駄目になってしまふと感じていた頃でした。植物の生きていく姿がそのまま香り、人の心や身体に影響を与え、足りないものを補うという話を聴いて、アロマは奥深いと思ひ惹かれました」

直感的にアロマの良さを感じ興味を持ちIFAの資格取得を目指すことにした服部さんは、スクールでアロマを学びトリートメントの技術を習得。すぐにレンタルサロンを借り施術を始め

ます。

「最初は施術に慣れることに必死でした。でも、徐々にその人の心、精神に触れているような気がしてきたのです。クライアントの笑顔を見て、いい仕事だなと思うようになりました」

しかし、これからというときにコロナ禍に見舞われました。非対面でも対応可能な技術を身に付けようとオンライン講座を受講しはじめます。

想像したこともなかった突然の自粛に仕事や勉強を休止するセラピストも大勢いるなか、服部さんは歩みを止めることなくIFA資格取得、自身のサロン開業という目標に向かって走り続